

DAIDOGEI WORLD CUP IN SHIZUOKA 2017

DAILY 号外 NEWSPAPER 11.05 外

編集・発行／大道芸ワールドカップ実行委員会

dailynews@daidogei.com

今年の観客動員数

11月2日(木)	150,000人
11月3日(金・祝)	550,000人
11月4日(土)	630,000人
11月5日(日)	510,000人
合計	1,840,000人

大道芸ワールドカップ in 静岡 2018は
2018年11月1日(木)
～11月4日(日)
の開催となります。See you next year!!



チャンピオン決定!! 張海輪 中国雜技王 / 中国

今年から始まった劇場でのコンペティション。風や太陽の光の影響を受けない環境でのパフォーマンス。さすがに皆さん、それぞれのジャンルのTopアーティストです。出演者全員が最高のパフォーマンスを見せてくれました。あれほどまでにレベルの高いパフォーマンスを劇場とストリートで見られるのは、静岡だけです。上位は稀に見る僅差でした。その中でチャンピオンに輝いた張海輪。椅子を一つ足していく度に高まる会場の緊張感。まるで無言で観客と会話をしているようでした。最後に起る拍手の渦は、パフォーマンスへの称賛だけでなく、一緒にその緊張感を高め共有してきた者全員への拍手のようでした。

ワールドカップチャンピオン
ジャパンカップチャンピオン



うつとりするほど美しい。高度なテクニックを自在につかたストーリー性の高いエアリアル。緊張感を超え、そのうつとりするほどの美しさに心を奪われました。これは、まさに空中の動くアート作品です。



ライトオブパッション
ウクライナ・ロシア



ケロル / スペイン

「ボイスパーカッションでジャグリング。」そのアイディアもテクニックも素晴らしいですが、何よりも観客を楽しませたい!会場を上手く巻き込んだ彼のクラウン魂が私たちの心を魅了しました。



SPECIAL
審査員
特別賞
チーハンチャオ
/台湾

まさに、ディアボロ新時代。想像すらしなかった新しいテクニック、そして表現。誰もが唖然としたことでしょう。その進化系を見たいと思います。

歌うように暮らしたい。

株式会社 アイワ不動産

本社／静岡市葵区常磐町1丁目8番地の6 常磐町アイワビル3階

アイワ不動産 検索

イメージキャラクター 長尾春花

Changeをテーマに掲げて、様々な新しい試みをしてきた26回目の大道芸ワールドカップ。それは、まさに新しい歴史への第一歩と言える素晴らしい大会になりました。プレミアムステージを駿府城公園内から文化会館の劇場に移してのパフォーマンス。賛否が聞かれましたが、結果的には風や太陽の光、雨の影響を受けない最高のパフォーマンスを見ることができました。これは、お客様にとって同じことが言えたのではないでしょうか?暑さや寒さ、雨に関係なく最高のコンディションで見られる。そして、外でも見られる。InとOutの違いを楽しめるのは静岡だけです。これは、新たな魅力になるかもしれません。そして、新たな可能性、進化を生むかもしれません。3年ぶりのジャパンカップの開催、開催時間の延長、スマホアプリの導入、フリンジ部門の充実、海外ディレクターを招いてのラウンドテーブルの拡大など、新しい取り組みに対する効果の検証はこれからになるかもしれません、Change(変化)からEvolution(進化)へ、その手ごたえを感じたフェスティバルでした。

大道芸ワールドカップ in 静岡 プロデューサー 甲賀雅章